

ペット税導入に対し慎重な検討を求める意見書の採択に関する請願

請願趣旨

民主党税制改正プロジェクトチーム（PT）は、平成23年度税制改正に「ペットの無責任な放棄を行政が費用負担する負の連鎖に手を打つ」として、「ペット税」の導入を盛り込むよう提言した。

同税導入を考えるにあたっては、近年「ペットは家族の一員」という考え方が国民の中に浸透しつつあり、その現状を踏まえ、世界先進各国のペット動物飼育動向やペット税制も綿密に調査し、また獣医師会や動物愛護関係団体等とも協議する必要があると思われる。そのため、国は「ペット動物飼育」と「ペット税」のあり方を慎重に検討し、基本理念を打ち出した上で、「ペット税」の必要性の有無を考えるべきであろう。早急・安易に「ペット税」の導入をはかるべきではない。

そこで町田市議会より、関係機関に対し、表題の意見書の提出を求めるものである。

請願項目

1. ペット税導入を検討するにあたっては、ペット動物飼育に関する国としての基本理念を示し、その必要性の有無を慎重に検討すること。